

令和2年度 第1回 静岡県立天竜高等学校春野校舎 学校運営協議会議事録

- 1 日時 令和2年7月2日(木)
- 2 場所 静岡県立天竜高等学校春野校舎 応接室
- 3 委員 西村 敦 (PTA 会長)
渡辺 新五 (前連合自治会長)
岩本 正義 (学校後援会会長)
松本 常志 (同窓会会長)
中村 功 (春野協働センター所長)
鈴木 靖 (春野中学校校長)
- 4 内容
 - (1) 校長あいさつ・自己紹介
 - (2) 会長・副会長の選出
 - (3) 学校評価について
 - (ア) 令和元年度「学校自己評価」「学校関係者評価」結果報告
 - (イ) 令和元年度「生徒・保護者アンケート」結果報告
 - (ウ) 令和2年度「学校経営計画」
 - (4) 学校の様子
 - (5) 学校運営に関する意見交換
- 5 議事録(要点)
 - (1) 校長あいさつ・自己紹介
校長より学校運営協議会の趣旨を説明。各委員より自己紹介を行った。
 - (2) 会長・副会長の選出
立候補がなかったため、会長に岩本後援会長、副会長に松本同窓会長を推薦。全員異議なく承認された。
 - (3) 学校評価について
 - (ア) 令和元年度「学校自己評価」「学校関係者評価」結果報告
副校長より、令和元年度「学校自己評価」および「学校関係者評価」結果について報告をした。
 - (イ) 令和元年度「生徒・保護者アンケート」結果報告
副校長より、令和元年度「生徒・保護者アンケート」結果について報告をした。
 - (ウ) 令和2年度「学校経営計画」
校長より学校経営計画および目指す学校像について説明し、承認を得た。
 - (4) 学校の様子
教頭より4月から現在までの生徒の様子を説明した。

(5) 学校運営に関する意見交換

春野校舎を地域に根ざしたより魅力的な学校とし、志願者を増やしていくための方策などについて意見交換を行った。

- 少人数のよさがある。生徒のやる気次第で伸びる学校である。生徒のやる気を促すことが大事である。
- 地元で春野中学校からの入学が増えるとよい。
- マンツーマンで、学力を伸ばすことができる環境である。その良さをもっと多くの人に知ってもらいたい。丁寧な指導、少人数教育の魅力を伝える。
- 良いところをPRできれば。支援できることがあればしていきたい。
- 春野中学校と春野校舎との交流は学校行事などを通じて行っている。今年度はコロナウイルス感染拡大防止のため難しいが、郷土芸能部や吹奏楽部など機会があればお願いしたい。
- 春野町在住の生徒は、保護者の勤務先の関係で、送り迎えを考えると市内の別の学校が選択肢になるかもしれない。
- 世代間（小学校・中学校・高校）のボランティアの交流は大事。ぜひ続けていきたい。
- 秋葉の苑などの訪問は利用者からも好評でありがたい。活動は続けて欲しい。

その他

今年度はあと2回開催する予定であることを連絡した。